

2025年3月期 通期 決算説明会資料



2025年7月8日

株式会社昭文社ホールディングス

証券コード: 9475

資料の内容

- | | | |
|---|----------------------|--------|
| 1 | 2025年3月期 通期 連結決算概要 | P3-11 |
| 2 | 2026年3月期 通期 連結業績の見通し | P12-14 |
| 3 | 参考資料 | P15-16 |

【本資料の記載数値・内容について】
百万円未満は切り捨てております。
%表示は小数第1位未満を四捨五入しております。

【本資料の内容についてのお問い合わせ先】
株式会社昭文社ホールディングス 取締役管理本部長 加藤 弘之
電話 03(3556)8171

資料の内容

1 2025年3月期 通期 連結決算概要

2026年3月期 通期 連結業績の見通し

2 参考資料

2025年3月期 通期 連結決算概要

前年には及ばなかったものの旅行関連の市販出版物及び電子書籍・アプリを中心に売上が引き続き堅調に推移いたしました。売上原価や販売費及び一般管理費は物価高騰の影響及び事業所移転関連の費用が計上されたため増加により営業利益が減少。前期に計上した固定資産売却益に匹敵する規模の特別利益がなかったこと等から、親会社株主に帰属する当期純利益は減少。

	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期実績	増減額	増減率	2026年3月期 (通期予想)	増減額
売上高	6,410	6,256	-153	-2.4%	6,650	393
営業利益	437	189	-248	-56.7%	200	10
(売上高比、以下同)	6.8%	3.0%			3.0%	
経常利益	519	298	-221	-42.6%	220	-78
	8.1%	4.8%			3.3%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,771	541	-1,229	-69.4%	50	-491
	27.6%	8.7%			0.8%	
1株当たり当期純利益 (円)	97.44	29.78	-67.66	-69.4%	2.75	27

単位:百万円

※上記予想は2025年5月15日発表

2025年3月期 通期 セグメント別利益(前期比較)

メディア事業では旅行需要が昨年以上に高まったことや関連市場において急速な回復が追い風なったこと等により市販出版物・広告・特別注文品の売上が増加し利益も大幅に改善。ソリューション事業では売上は増加したもののセグメント利益はマイナス。不動産事業では順調売上は増加したものの拡張エリアの改修等により増収減益。販売代理事業は前期に及ばないものの堅調に推移。

(セグメント別)	2024年3月期通期実績		2025年3月期通期実績		増減額		単位:百万円 増減率
	売上	利益	売上	利益	売上	利益	
メディア事業	4,680	445	4,504	222	-176	-222	-3.8%
ソリューション事業	1,740	-151	1,778	-124	37	26	2.1%
販売代理事業	145	95	111	74	-34	-21	-23.4%
不動産事業	78	31	89	-49	11	-81	14.8%
(セグメント取引額等調整額)	-234	16	-226	67	7	50	-3.4%
合計	6,410	437	6,256	189	-153	-248	-2.4%

2025年3月期 通期 ハイライト

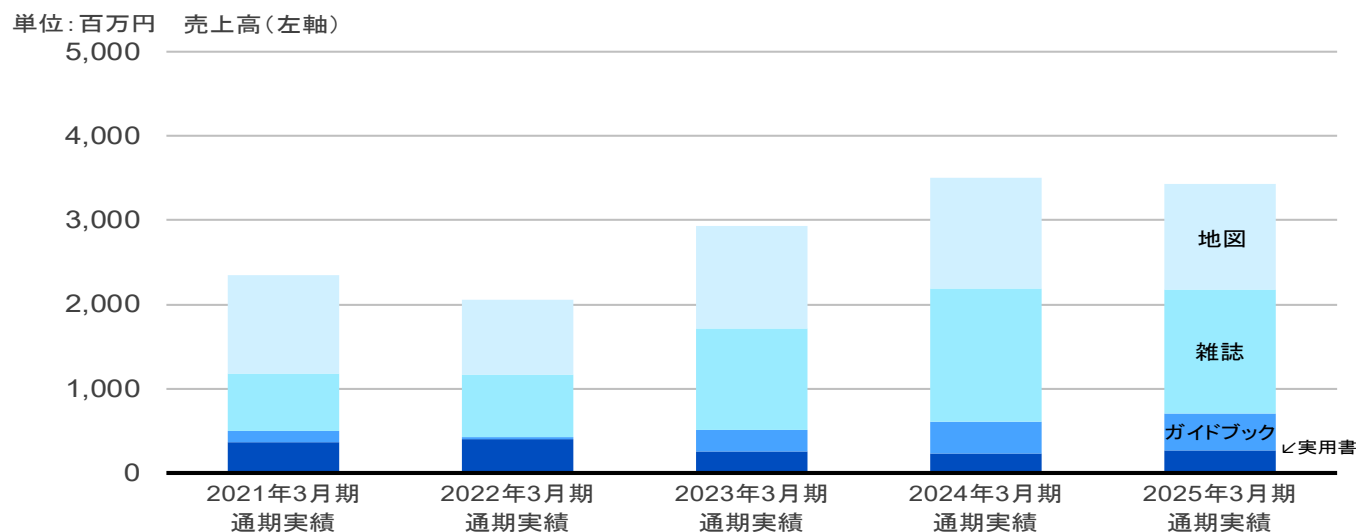
- メディア事業では、中核である昭文社の出版物を、オンラインで購入できる「昭文社公式オンラインストア」を新規にオープンしたほか、12月には2年ぶりとなるリアルイベント「ことりっぷ 旅するマルシェ2024」を表参道にて開催いたしました。
- ソリューション事業では、業務用車載カーナビアプリ『ルートナビゲーター』に大幅な機能追加を行った新製品『ルートナビゲータープラス』を2025年2月に発売いたしました。
地域観光の活性化に向け、LINE公式アカウントを活用した自治体向け情報プラットフォーム『デジタル観光パスポート』を提供しております。
- 2024年8月に株式会社昭文社ホールディングスの大半とグループ各社（昭文社・マップル・昭文社クリエイティブ）の拠点を晴海オフィスに集約。

2025年3月期 通期 市販出版物売上高の推移

市販出版物の売上高は堅調に推移したものの前期実績には届かず。

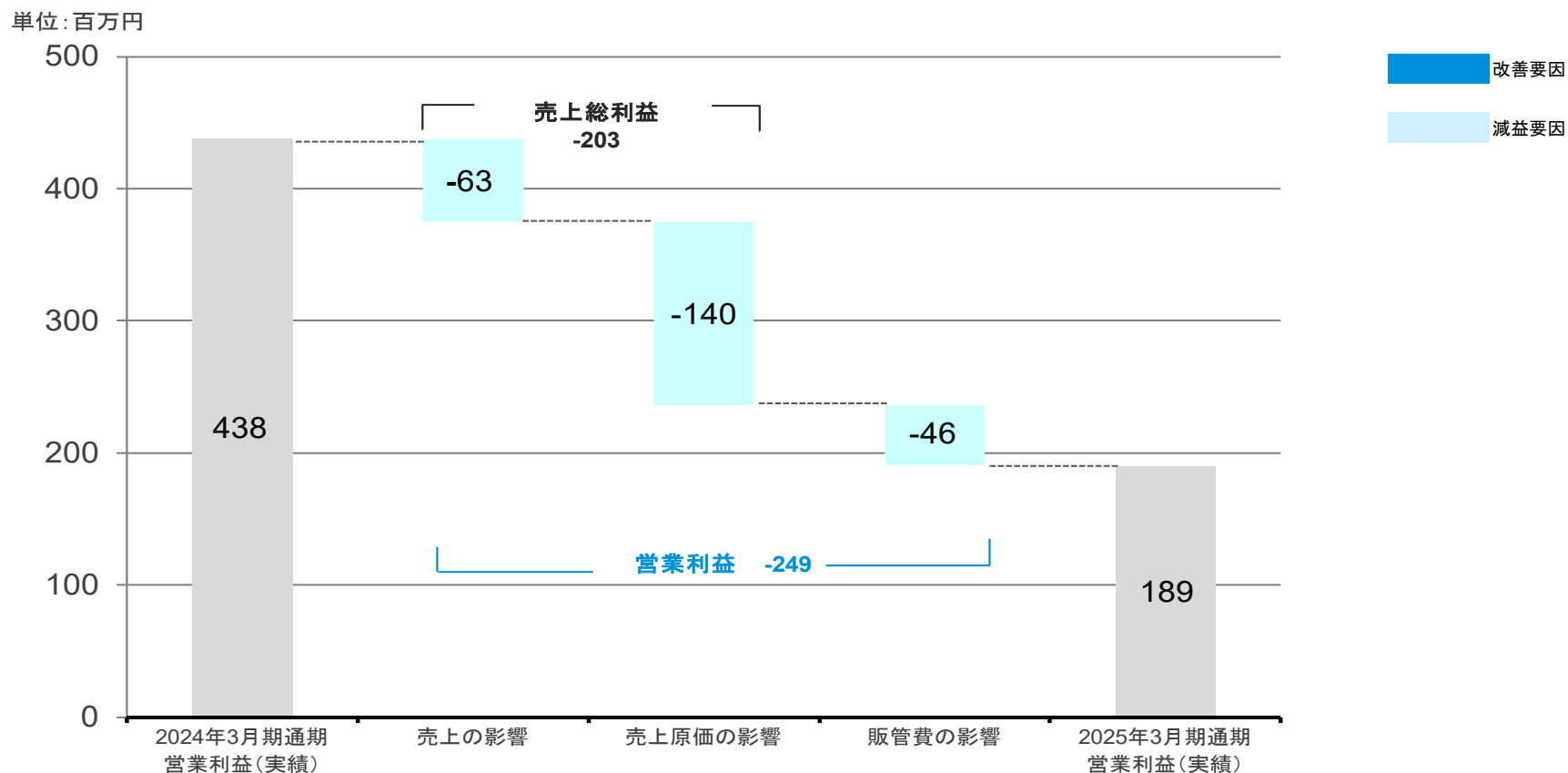
単位：百万円	2021年3月期通期実績	2022年3月期通期実績	2023年3月期通期実績	2024年3月期通期実績	2025年3月期通期実績
市販出版物売上高合計	2,354	2,058	2,934	3,507	3,435
地図	1,174	888	1,222	1,310	1,252
雑誌	681	746	1,199	1,589	1,481
ガイドブック	130	21	251	377	433
実用書	367	402	261	229	268
市販出版物返品率	47.8%	-	-	-	-

※2022年3月期より「収益認識会計基準」等を適用しているため、前年との比較整合性を確保する観点から、同期より返品率の記載を行ってま



2025年3月期 通期 営業損益の増減分析(前期比較)

売上は堅調に推移したものの、事業所移転費関連費用等を計上したことにより売上原価及び販管費が増加したため、営業利益は減少。



2025年3月期 通期 販管費・設備投資額・償却費の状況

事業所移転に伴い販管費・設備投資額増加。

単位:百万円

	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期実績	増減額	増減率
売上高	6,410	6,256	-153	-2.4%
販管費合計	2,179	2,224	45	2.1%
販売促進費	73	92	19	26.1%
広告宣伝費	13	13	0	4.0%
役員報酬	168	189	21	12.9%
従業員給与・賞与	726	734	7	1.1%
賞与引当金繰入額	172	163	-8	-5.2%
減価償却費	80	54	-26	-32.6%
研究開発費	2	4	1	61.2%
その他	942	972	29	3.2%
設備投資額合計	141	381	240	170.7%
有形固定資産	31	236	204	656.5%
無形固定資産	109	145	35	32.7%
償却費合計	152	144	-7	-5.2%
有形固定資産	113	92	-20	-18.5%
無形固定資産	38	51	13	34.1%

2025年3月期 通期 連結貸借対照表

資産では、流動資産において売掛金及び立替金が減少。固定資産においては事業所移転関連等で増加したものの投資その他の資産でデリバティブ取引における担保金差入が解消されたため減少致しました。

負債では、短期借入金の返済及び未払法人税等・未払消費税が減少致しました。

単位:百万円

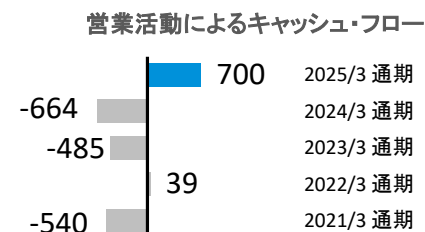
	2024年3月期末		2025年3月期末		増減額	増減主要因
	実績	構成比	実績	構成比		
資産合計	18,879	100.0%	18,417	100.0%	-461	
流動資産	10,647	56.4%	10,227	55.5%	-419	売掛金及び立替金の減少
固定資産	8,232	43.6%	8,190	44.5%	-41	差入保証金の減少
負債合計	6,188	32.8%	5,396	29.3%	-792	
流動負債	5,028	81.2%	4,206	78.0%	-821	短期借入金、未払法人税等、未払消費税等の減少
固定負債	1,160	18.8%	1,189	22.0%	28	
純資産合計	12,690	67.2%	13,021	70.7%	330	
株主資本	11,464	90.3%	11,914	91.5%	450	
その他の包括利益 累計額	1,226	9.7%	1,106	8.5%	-119	
負債・純資産合計	18,879	100.0%	18,417	100.0%	-461	

2025年3月期 通期 連結キャッシュ・フロー計算書

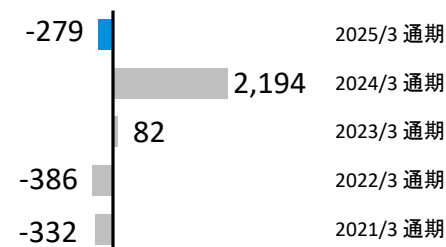
売上債権の増減額が減少したことで営業キャッシュ・フローはプラス。
事業所移転や本社ビル改修費用計上により投資活動によるキャッシュ・フローはマイナス。

キャッシュ・フロー 過去5年間推移 単位:百万円

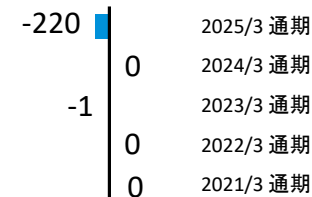
	2024年 3月期 通期実績	2025年 3月期 通期実績	増減額	増減主要因
営業活動による キャッシュ・フロー	-664	700	1,364	税金等調整前当期純利益 +650百万円 売上債権の増減額 +914百万円 その他流動資産の増減額 +1,022百万円 未払消費税等の増減額 △821百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	2,194	-279	-2,473	有形固定資産売却による収入 △2,424百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	-0	-220	-220	短期借入金の純増減額 △130百万円 配当金の支払額 △90百万円
現金及び 現金同等物に係る 換算差額	6	-17	-23	
現金及び 現金同等物の 増減額(一は減少)	1,536	183	-1,352	
連結除外に伴う 現金及び現金同等物 の減少額	-	-	-	
現金及び 現金同等物の 当期末残高	6,277	6,460	183	



投資活動によるキャッシュ・フロー



財務活動によるキャッシュ・フロー



資料の内容

1 2025年3月期 通期 連結決算概要

2 2026年3月期 通期 連結業績の見通し

3 参考資料

2026年3月期 通期 連結業績の見通し(前期比較)

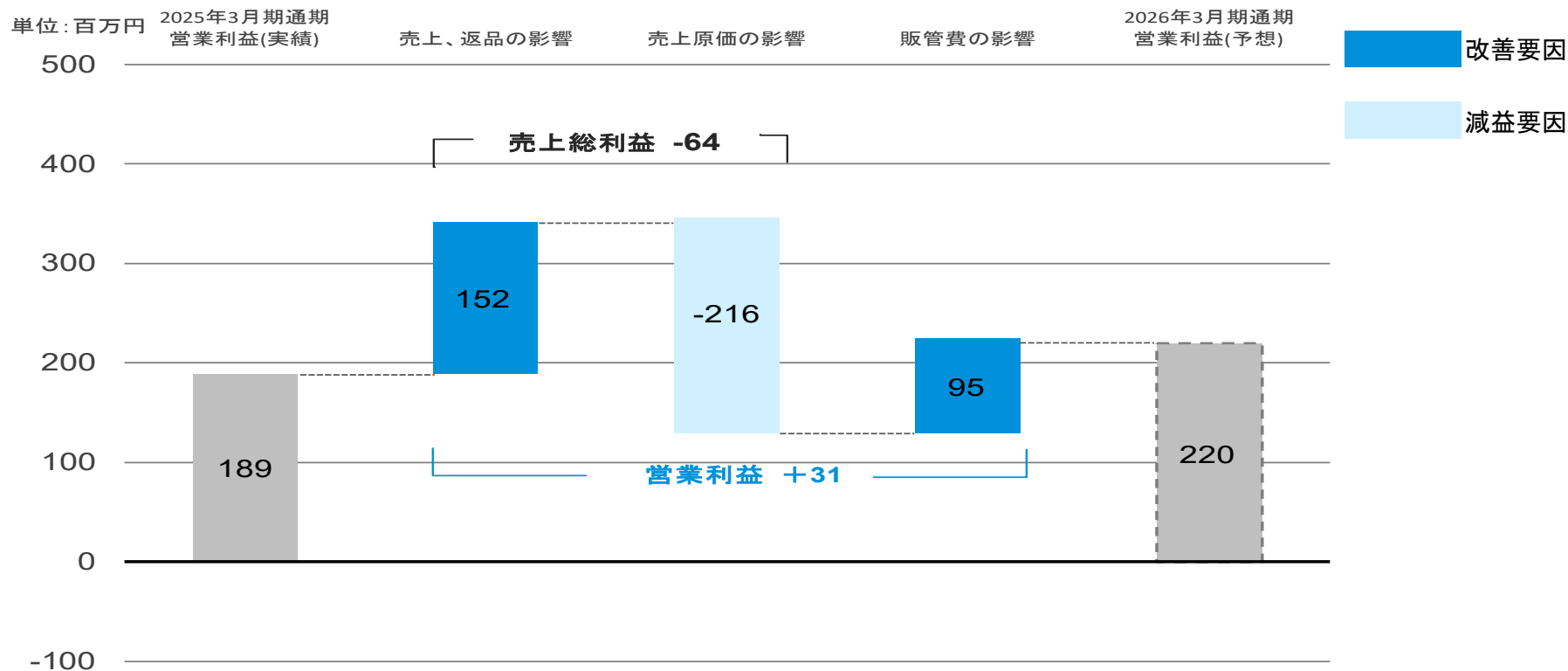
安定した黒字基調を維持しながら、今後もDX推進を中核に据えながら、既存事業のさらなる変革、新規事業の開発等多角的な取り組みを継続してまいります。また前期実績において投資有価証券売却益を計上した関係で親会社株主に帰属する当期純利益は減少を見込む。

単位: 百万円

	2025年3月期 通期実績	2026年3月期 通期予想	増減額	増減率
売上高	6,256	6,650	393	6.3%
営業利益 (売上高比、以下同)	189 3.0%	200 3.0%	10	5.6%
経常利益	298 4.8%	220 3.3%	-78	-26.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	541 8.7%	50 0.8%	-491	-90.8%
1株当たり当期純利益 (円)	29.78	2.75	-27.03	-90.8%

2026年3月期 通期 営業利益の増減分析(前期比較)

売上高の増加は見込むものの原材料の高騰、労務費の増加などを受け売上原価が増加する見込みであります。販管費については抑制効果を継続し減少させ営業利益は微増を見込む。



資料の内容

- 1 2025年3月期 通期 連結決算概要
- 2 2026年3月期 通期 連結業績の見通し

3 参考資料

当社グループ概要

当社グループは当社、連結子会社4社、持分法適用関連会社2社の計7社で構成。
(2025年3月31日現在)

当社	社名	株式会社昭文社ホールディングス	
	創業	1960年5月	
	設立	1964年6月	
	社員数	27人(2025年3月31日現在)	
	上場市場	東京証券取引所 スタンダード市場	
	本社所在地	東京都千代田区麹町三丁目1番地	
	事業内容	グループ全体の経営戦略立案、企業価値向上および不動産事業、物流事業等を展開	
連結子会社	社名	株式会社昭文社	株式会社マッフル
	事業内容	地図・旅行情報等を基にしたメディアの企画・編集・制作・販売、広告、特注品制作、著作権(ブランド)使用許諾	地図・ガイド情報等を基にしたデジタルデータベースの企画・制作・販売・使用許諾及びそれらを活用したサービスの提供事業
	社名	株式会社マッフル・オン	株式会社昭文社クリエイティブ
	事業内容	モバイル(携帯・スマートフォン)向けアプリケーションソフトの企画開発・販売及びWeb広告事業	当社電子事業であるデータベースの企画・制作

注意事項

本資料に記載されている当社の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的
事実でないものは将来の業績に関する見通しであり、これらは発表日現
在において入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいて
おります。

実際の業績は、多様な要因によって、これらの業績見通しと大きく異
なる結果になりうることをご承知おき願います。

これらの業績見通しに全面的に依拠して、投資判断を行うことは控え
られますようお願いいたします。